

# 令和5年度 ほくと・ななえ 医療・介護連携多職種研修会(動画研修)

## 「介護保険の概要～退院を見据えた展開～」

### アンケート集計結果

#### 【函館市】

n = 124 (回収率61.1%)

#### 1. 所属機関をお聞かせください。(複数回答可)

・医療機関	34	(27.4%)
・介護機関	76	(61.3%)
・教育機関	0	(0.0%)
・その他	15	(12.1%)
合計	125	(100.8%)

(複数回答1)

#### 2. 今回の研修はいかがでしたか？

・よかった	113	(91.1%)
・どちらともいえない	10	(8.1%)
・よくなかった	0	(0.0%)
・無回答	1	(0.8%)
合計	124	(100.0%)

#### 3. 参加いただいた方々の職種・人数をお聞かせください。(複数回答可)

・医師	2	(0.9%)
・歯科医師	0	(0.0%)
・薬剤師	25	(11.2%)
・保健師	10	(4.5%)
・看護師	13	(5.8%)
・ケアマネジャー	113	(50.7%)
・相談員	7	(3.1%)
・介護職員	17	(7.6%)
・歯科衛生士	0	(0.0%)
・栄養士	0	(0.0%)
・リハビリスタッフ	1	(0.4%)
・柔道整復師	1	(0.4%)
・鍼灸師・マッサージ師	3	(1.3%)
・福祉用具関連	0	(0.0%)
・事務員	9	(4.0%)
・教員	0	(0.0%)
・学生	0	(0.0%)
・その他	22	(9.9%)

社会福祉士6名・施設長 1名・管理者1名  
救急救命士6名・救急隊員 6名・介護タクシー1名  
相談支援専門員1名

合計 223 (100.0%)

## 【ご意見等】

### 【医療機関】

#### <医師>

- ・ 包括支援センターの機能が具体的によくわかりました。

#### <薬剤師>

- ・ ケアマネジャーの業務内容を知るいい機会になりました。
- ・ かなりの情報量だったと思うのですがコンパクトにまとめてくださって助かりました。わからない専門用語が出ないように注意していきたいと思いました。退院された後の患者さんは体力がかなり低下していることが多く、そのままフレイルにつながる可能性が高いので包括さん、ケアマネジャーさんとも協力して地域をサポートしていけたらと思いました。
- ・ 薬剤師も退院時から一緒に在宅に参加できるようにしたいと思います。
- ・ 実際の流れや不明瞭だった部分がよく理解できました。今までで一番タメになりました。スライドや演者の先生のお話も非常に聞きやすかった。
- ・ 福祉拠点として小さなことから相談できることを理解しました。
- ・ 介護保険についてよく解りました。お互いの事を理解する事、マナーは本当に大事だと感じました。京谷さんのお話は、とても聞きやすく解りやすかったです。ありがとうございました。

#### <看護師>

- ・ 地域包括支援センター、ケアマネの仕事について知る機会となった。
- ・ とても聞きやすく分かりやすかったです。

#### <相談員>

- ・ 在宅に関わる職種のジレンマや仕事内容に対する理解について欠けていた部分があったと猛省しています。院内でも医療スタッフ間での引継ぎ不十分や、CM等に対して「やって当たり前」の風潮が浸透しているのはMSWとして感じております。その違和感やおかしいと思ったことをMSWがどれだけ正確に情報提供できるのか。認識を変えるスッパーとしての役割を持つ必要があると感じました。有難うございました。

#### <事務員>

- ・ とても分かりやすかったです。

### 【介護機関】

#### <社会福祉士>

- ・ 以前医療側から介護側へ期待することの動画があったと思いますが、今回は逆に介護側から医療側へ期待することを分かりやすくお伝え出来たと思います。お互いに気持ちよく連携できればと思います。

#### <ケアマネジャー>

- ・ 介護保険の基礎的な事が分からない方には分かりやすいと思います。
- ・ ケアマネが医療従事者に対し感じていること、思っているのを代弁してくださり、今回の研修でケアマネの仕事が医療関係の方に少しでも理解していただけたのではないかと思います。ありがとうございます。
- ・ とてもよかったです。  
現場のCMとしての言いにくい困りごとを京谷さんが言ってくれたのでとても嬉しかった。いつもはケアマネジメンの手順などケアマネ向けの研修ばかり受けていたが、多職種を対象にしたケアマネジメント手順やケアマネジャーについて説明を聴いて、一般の方の受け止め方や認識を新たにしました。本当にありがとうございました。京谷さんナイス！！
- ・ 連携促進のカギは「お互いのマナー」からについて、今一番悩んでいることでした。今日の研修内容を意識し今後取り組んでいきたいです。
- ・ ケアマネが思っている、医療に対しての印象についても語られており、逆に医療側からケアマネに対しての印象も理解することができて良かった。
- ・ ありがとうございました。  
ケアマネの仕事ではないなと思いつつながら、断ることもできず病院等へ届け物をしたり等の部分はかなり共感できました。
- ・ 説明がわかりやすく、連携上の課題にも踏み込んだ内容で、とてもよかったです。
- ・ とっても聞きやすく、穏やかな調子でお話し頂き、自分も参考になりました。
- ・ 医療機関と居宅介護、相互理解が進み、連携がスムーズになっていくと思った。

- ・医療の人達にケアマネの本来の業務、出来ること出来ないことを知って貰えたのは良かった。医療のことをもう少し知りたい。
- ・もう少し、ケアマネと医療連携を深堀して頂きたい。
- ・医療機関の方、そしてご家族にも聞いてほしい内容でした。
- ・ケアマネジャーになって日が浅いので、とても勉強になりました。
- ・包括さんの役割と些細なことでも相談していい安心感が非常に強く持てました。京谷さんの解説もとても丁寧で分かりやすかったです。
- ・意外と高齢者と家族の人たちは包括の存在を知らない。すべての市民が周知できるよう広報活動してほしい。特に医療関係の方に我々ケアマネの立場や役割等をとても分かりやすく説明してくださっていたと思います。病院との連携の際、病院側の加算も意識しようと思いました。お互いの役割を理解するのにとても分かりやすい内容でした。今回の動画の内容は医療関係の方にぜひ見てもらいたいと思った。ケアマネの仕事内容を理解していない人が多く、特に連携室がない病院からは直接当たり前のような口調で言われ何でも屋のような用事を言われることが多く現在の業務が詰まることが多い。ケアマネサイドの事情を知ってもらうためにもとても良かった。
- ・とても聞きやすく、内容も例を交えながらわかりやすかった。非常に良い動画視聴による研修となりました。
- ・ケアマネの気持ちを医療機関に向けて代弁して下さっていたのでとても嬉しかったです。有難う御座いましたm(\_)\_m
- ・医療と介護の両方の立場や事情、心情等が解るように説明されており、相互理解につながったのではないかと思います。
- ・ご本人が待ちわびた退院を安心できるようにするため、改めて家屋調査の大切さを実感しました。ご本人、ご家族、取り巻く自身を含めた関係者の立場・職種や業務を正しく理解し、調整していきたいと思います。

### <介護職員>

- ・介護側の視点で、医療者に伝えたい事が盛り込まれていて、良かったです。自分も医療知識の獲得等、出来ることを心がけて行きたいと思います。
- ・介護職員(ケアマネ以外の他職種)は介護支援専門員の仕事を見える、分かるポイントで理解されている方が大半に見受けられます。職種が違えば業務内容も違う事、介護支援専門員だからやってくれて当たり前だと思われるケースもありますが、そうならない為にお互いの行っている業務の把握と理解で各職種各々が責任を持ち助け合える環境作りを目指したいです。それに繋がる相互理解をする為の良い動画だったと思います。
- ・とてもわかりやすかったです。新人職員の研修教材としても良いのではと思いました。
- ・京谷さんの経験を踏まえつつ、在宅と医療の双方に配慮した形でお話ししていただき、お互いの立場を思いやることの大切さを改めて学ばせていただきました。現場で実際に起こっているすれ違いを知ることができ、とても良い内容の動画だなと感じました(話し方もとても丁寧で聞きやすく、内容も初心者でもわかりやすく、感動しました)京谷さんも業務でお忙しい中、ありがとうございました。

### <施設長>

- ・とても、分かりやすい説明で、勉強になりました。

### 【その他】

#### <救急救命士>

- ・地域包括支援センターやケアマネージャーの役割について知ることができ、よかったです。

#### <介護タクシー>

- ・部外者ですし医療とも介護とも連携していませんが、もっとも連携が必要とされるであろう老々介護や独居高齢者に対する連携が、あまりにも進んで無さ過ぎるなあと感じることがあります。

\*多数同意あり、まとめて掲載しております。

## 4. 研修会の希望について

### 【医療機関】

- ・ 医療的支援後の転帰、予後を追跡した報告を聞きたい、と思いました。

### <薬剤師>

- ・ 今回の動画内容は退院を見据えた介護についてだったので、病院関係者とケアマネジャーの役割分担が主軸の内容だったと思いました。  
今後は薬局薬剤師が関わることができる内容はどんなことが有るかを考えられる研修会があればいいと思います。
- ・ わからなかった専門用語とかがどういったものなのかはあまり知られていないように思えたのでもしあれば知っておきたいです。
- ・ 薬剤師です。居宅療養管理指導に関する内容について理解を深めたいと思ってます。
- ・ 今日のような内容は、年1くらいでやってほしい。症例みたいなものを、掘り下げてきければ、現場の人間の役に立つと思う。
- ・ 発達障害対応についてお願いしたいです。

### <看護師>

- ・ 函館市包括の高齢者虐待の対応について

### 【介護機関】

### <ケアマネジャー>

- ・ 権利擁護について、退院支援の事例、医療依存度の高い方の支援等
- ・ 老衰と言われた方の支援について
- ・ アンガーマネジメントについて
- ・ 医療機関の紹介や変更について
- ・ 期間を決め、視聴できる研修はいいなと思います。
- ・ 医療と介護が本当の意味で連携できるようになるための研修をお願いします。
- ・ ケアマネジャーの実務に関する研修
- ・ 看取りについて
- ・ 看取りで、自宅に戻るケースの連携について
- ・ 具体的な包括から居宅への引き継ぎや委託について教えていただけるとありがたいです。
- ・ 医療やリハビリの専門用語について

### <相談員>

- ・ 多職種による連携を、困った事例をもとに、具体的な連携方法を研修出来たら良いと思います。良い話は、身になる研修にならないと考えており、困難な事例や、困っている連携等、外部に出したくない様な事例検討の方が、実情に合致した実のある研修になるかと考えております。

### <介護職員>

- ・ 上手な受診介助の仕方、とか。(今回の内容に通じるものがあるとは思いますが、受診の際に症状等を聞かれ伝えても、先生が聞きたいことと違う、というような言い方をされることがあり、苦手意識が抜けません。)
- ・ 医療と介護に携わる方々の尊厳保持と利用者の尊厳保持をする方法を誰が見ても分かりやすく事例と良い方法を説明してくれるような研修会を行って欲しいです。利用者やその家族からの誹謗中傷や 医療、介護に携わる方々の自尊心の拡大化が近年過度な様子を見受けられます。その為にも一度振り返られるような、医療や介護に携わる方々に学習の場になるような研修会をして頂きたいです。
- ・ ハラスメントなどの研修会

### <施設長>

- ・ ACPやお看取り、虐待、拘束、感染症など

### 【その他】

### <介護タクシー>

- ・ この分野に限らずいろんな研修アンケートで提案していますが、就職氷河期世代の老後に関するテーマで、ぜひ研修会を開いてほしいと考えています。

ご協力ありがとうございました。